

芭蕉元禄事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十八年五月度 入選句（投稿総数千九百三十七句・小中学投句数千二百六十七句）

特選

選者 相馬 みさ子

卒業歌 一語 一語 を だき しめる 美濃加茂市 松永 嘉斗(中三)

卒業式で子ども達の歌う卒業歌に感動したことは、何度もありますがきつと卒業生、在校生が想いを込めて歌ったからでしょう。

この句の「一語一語をだきしめる」に卒業歌への作者の想いがよく伝わってきます。一語一語をかみしめ、心を込めて歌っている姿が見えるようです。

ははの日にあねとえらんだおくりもの 大垣市 炭竈 玲亜(小二)

母の日に何をプレゼントしようか、お母さんが喜んでくれるものは何だろうかなどと、あれこれお姉さんと相談してプレゼントを選んだのですね。どんなおくりものをしたのでしょうか。

この句の「あねとえらんだ」というフレーズに魅かれました。

お母さんへの愛情、お姉さんと仲よしの作者。家庭のほのぼのとした心あたたまる一句です。読み手も幸せな気持ちになりました。

かっこいいサッカーせんしゅはるのゆめ 大垣市 かわい きよと(小三)

夢の中で作者は、かっこいいサッカー選手になっていたのでしょうか。目がさめたら夢だったというように感じようか。

きつと作者は、サッカーが大好きで、かっこいいサッカー選手が憧れなのでしょう。

春の夢でおわらずに、かっこいいサッカー選手をめざして下さいね。「春の夢」という季語のよく効いた作品です。

秀逸

教室に残る思い出桜草 美濃加茂市 松永 嘉斗(中三)

春色にそまる水ろにたらい舟 大垣市 清水 もも(小三)

つばめの子必死にさけび親をまつ 大垣市 山田 優杏(小四)

母の日は私が一日お母さん 大垣市 佐竹 華(小四)

じいちゃん竹の子とりの名人だ 大垣市 大橋 叶夢(小四)

あまがえる葉っぱにばけてかくれんぼ 大垣市 深山 琴悠(小四)

すずの音きこえてきそう藤の花 大垣市 平田 ひなの(小五)

子どもの日新聞かぶとでたたかいた 大垣市 糺矢 みう(小五)

こどもの日兄弟みんなでせいくらべ 大垣市 川地 亜依佳(小五)

母の日にいつもは言えないありがとう 大垣市 後藤 幸太郎(小五)

入選

春風が新しい出会い連れてきた 美濃加茂市 黒木 萌花(中三)
 芝桜色とりどりのじゅうたんだ 美濃加茂市 堀部 未彩紀(中三)
 舞い落ちてグラウンド一面桜色 美濃加茂市 牧下 晴香(中三)
 まんかいの菜の花バックに写真とり 愛知県岡崎市 成 瀬 葵(小五)
 つうがく路せいくらべするつくしたち 大垣市 仲井 心菜(小四)
 草もちのつぶあんこしあんまよっちゃう 大垣市 山口 乃愛(小四)
 たけのこをひっぱりすぎてねしりもちだ 大垣市 よし田 そうすけ(小二)
 みつばちがれんげばたけでおにごっこ 大垣市 こじま たける(小二)
 いちごがりゆびまでまっかいにおい 大垣市 増田 叶真(小二)
 つつじがねあまいにおいをひろげてる 大垣市 ふじわら ゆら(小二)

入選

にわさきでかぞくだけのイチゴがり 大垣市 大橋 結愛(小三)
 晴れの日にふじだなの下おべんとう 大垣市 吉川 みゆ(小四)
 やすみなしつばめの母さんはたらくよ 大垣市 大橋 叶夢(小四)
 かえりみちちようといっしょにおにごっこ 大垣市 井上 尚也(小四)
 じいちゃんのとよりとともにふきのとう 大垣市 眞下 直也(小四)
 ちようちよもねわたしと野原かけまわる 大垣市 炭 竈 凜奈(小四)
 かしわもち鼻に広がる葉のにおい 大垣市 小林 昂汰(小五)
 やつと春グローブの手入れワクワクと 大垣市 西内 達也(小五)
 こいのぼり雲をばくばく食べそうだ 大垣市 糺矢 みう(小五)
 こいのぼりドルフィンキック得意だね 大垣市 関谷 泉吹(小五)

選者吟

たつぷりと陽を詰め込んでさくららんぼ

みさ子